

## もくじ

- ・ くものいと

# くものいと

げんさく： あくたがわ りゅうのすけ

イラスト： イシイ アケミ

へんしゅう： イエローバードプロジェクト



3

あるひの あさ。  
ごらくに すむ おしゃかさまが、  
はすいけのふちを ひとりで  
さんぽしていました。

「ああ、なんと きもちのよい あさだ。  
はすいけのはなも うつくしいし、  
かおりもよい」

やがて おしゃかさまは、ふと たちどまり、  
はすいけのそこを のぞきこみました。

この はすいけのそこは、あくにんが  
しんだあとに いく しごのくに『じごく』に  
つながっていて、すいめんをおおう  
はすのはの あいだを とおして、  
じごくのようすが はっきりと 見えるのです。





5

おしゃかさまは そのなかで、  
ひとりの ざいにんに めをとめました。  
そのおところは『かんだた』という  
おおどろぼうでした。  
かんだたは まっかな ちで できた  
『ちのいけ じごく』で、  
くるしそうに おぼれていました。

「ふむ、かんだたか・・・  
あいつは いきているあいだ、  
さんざん あくじを はたらいていたからな。  
なにかひとつでも よいことをしていれば、  
すくってやっても よいのだが・・・」

そのとき おしゃかさまは、  
かんだたが むかし いちどだけ、  
よいことをしたのを おもいだしました。

